



『ファーストテイク』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

■感想

オタク同士のちょっと不器用で甘酸っぱいえっち。大学の映画研究会を舞台に、童貞先輩と処女後輩が初めてを経験するという、ありそうでなかったリアルな青春エロです。

絵柄はシンプルであっさりしてるのに、女の子の体つきが妙にリアルで、えっちなシーンではしっかりドキッとさせてくるギャップが最高。トーン控えめでもエロいけど、適度なトーンがあることで“淡い照れとエロさ”の両立ができて、めちゃくちゃ良いバランスです。

何より、2人の関係性が可愛くて尊い！

ぎこちなくも真っ直ぐな気持ちのぶつかり合いがちゃんと描かれていて、最後のオチも微笑ましく締まる。モブ顔男子×素朴女子の組み合わせが刺さる人にはドンピシャな1冊。

“リアルで優しいエロ”が好きな人には超おすすめのデビュー作です！

『ファーストテイク』を今すぐ立ち読み